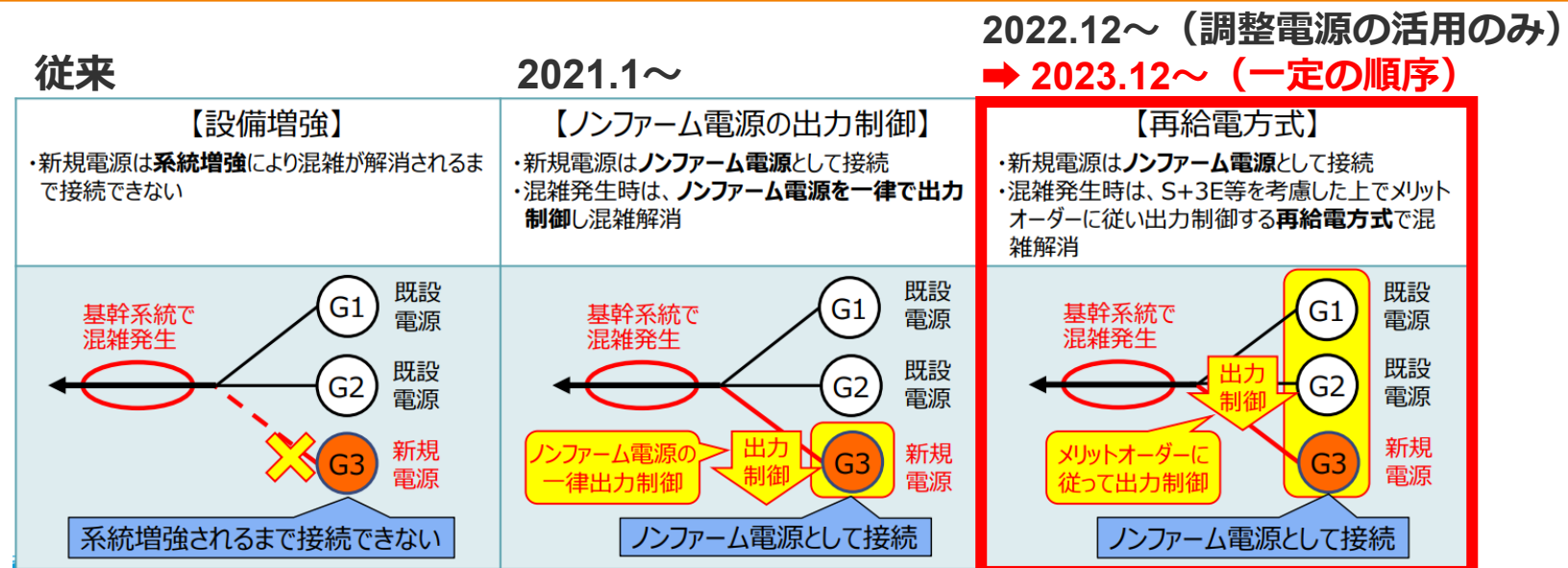


「再給電方式（一定の順序）」の概要について

01 系統利用に係るルールの見直し

- 従来は、空き容量がない基幹系統に新たに電源を接続する際は、系統混雑が発生しないよう事前に系統増強工事を実施しておりました。
- **再生可能エネルギー発電設備のさらなる導入に向け**、2021年1月より、系統の容量に空きがある時間帯に発電し、**混雑時には出力制御されることを前提として早期連系を行うノンファーム型接続を導入**いたしました。しかし、系統混雑が発生した際には、再生可能エネルギーが多く含まれるノンファーム電源が出力制御されるため、再生可能エネルギーの電源価値を活用しきれない課題が残っておりました。
- そのため、**S+3E等を考慮した上でメリットオーダーに従って出力制御を実施する、再給電方式を導入**することいたしました。（2022年12月より調整電源を制御対象とする再給電方式を開始しており、**2023年12月より調整電源以外の電源も含めて一定順序で制御する再給電方式を導入**いたします。）



02 出力制御の順序および精算単価

- 系統混雑発生時、混雑系統の電源を一定の順序で出力制御いたします。
- 当社は、出力制御に伴い不足した電力を、**非混雑系統の調整電源を増発し電力の同時同量を確保**することで混雑管理を実施し、出力制御の対象となった電源については、**その制御量に精算単価を乗じた金額を当社にお支払いいただく**ことで精算を行います。

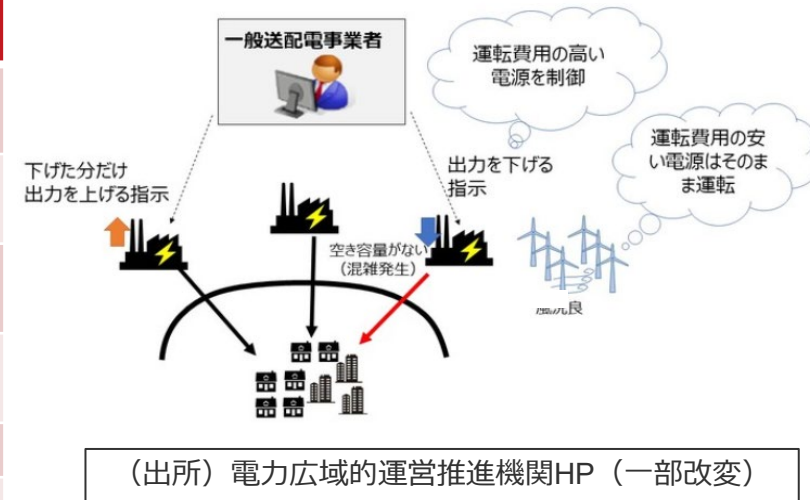
【精算単価】

- ✓ 調整電源（当社と調整力に関する契約を締結している電源）：下げ調整単価（V2単価）
- ✓ 調整電源以外：託送供給等約款に定める単価

【出力制御の順序】

出力制御順	出力制御方法
① 調整電源の出力制御※	メリットオーダー
② ノンファーム型接続の一般送配電事業者からオンラインでの調整ができない電源（火力発電等）の出力制御	一律
③ ファーム型接続の一般送配電事業者からオンラインでの調整ができない電源（火力発電等）の出力制御	メリットオーダー
④ ノンファーム型接続のバイオマス電源（専焼、地域資源（出力制御困難なものを除く））の出力制御	一律
⑤ ノンファーム型接続の自然変動電源（太陽光、風力）の出力制御	一律
⑥ ノンファーム型接続の地域資源バイオマス電源（出力制御困難なもの）および長期固定電源の出力制御	一律

【出力制御イメージ】



※ 揚水式発電機の揚水運転、需給バランス改善用の蓄電池設備の充電を含む